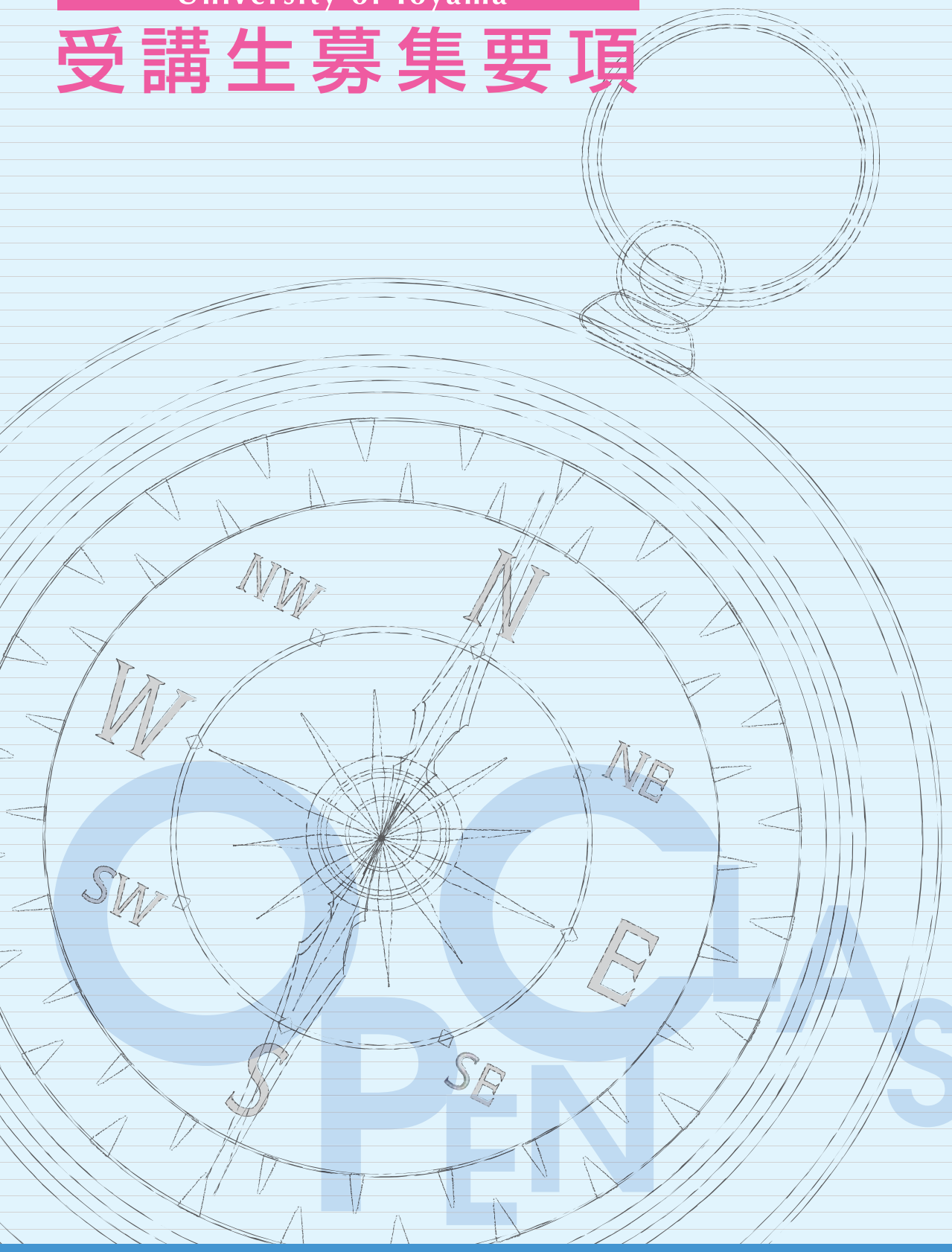
平成24年度 前学期

富山大学 オープン・クラス

University of Toyama

受講生募集要項

富大生と一緒に学べます！



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

平成 24 年度前学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス	高岡キャンパス	杉谷キャンパス
授　　業	４月　９日(月) ～７月２６日(木)		４月９日(月) ～７月２６日(木) ４月２日(月) ～７月２６日(木) (医学科３・４年次のみ)
補講・試験	７月２７日(金) ～８月　２日(木)		７月２７日(金) ～８月　３日(金)、 ９月　３日(月) ～９月　７日(金)、 ９月１８日(火) ～９月２８日(金) (薬学部専門科目のみ)
夏 季 休 業	８月　３日(金) ～　９月３０日(日)		８月　４日(土) ～８月３１日(金)
	＊７月１７日(火) は月曜日の授業を行います。 ＊７月２５日(水) は金曜日の授業を行います。		

授　業　時　間

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 (６限)	夜２限 (７限)
時間	８：４５ ～ １０：１５	１０：３０ ～ １２：００	１３：００ ～ １４：３０	１４：４５ ～ １６：１５	１６：３０ ～ １８：００	１８：０５ ～ １９：３５	１９：４０ ～ ２１：１０

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、各学部及び教養教育(注1)（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

なお、「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生(注2)として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注1）本学の教養教育は、全教員で担当するという、いわゆる「全学出動方式」により実施されています。
（注2）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

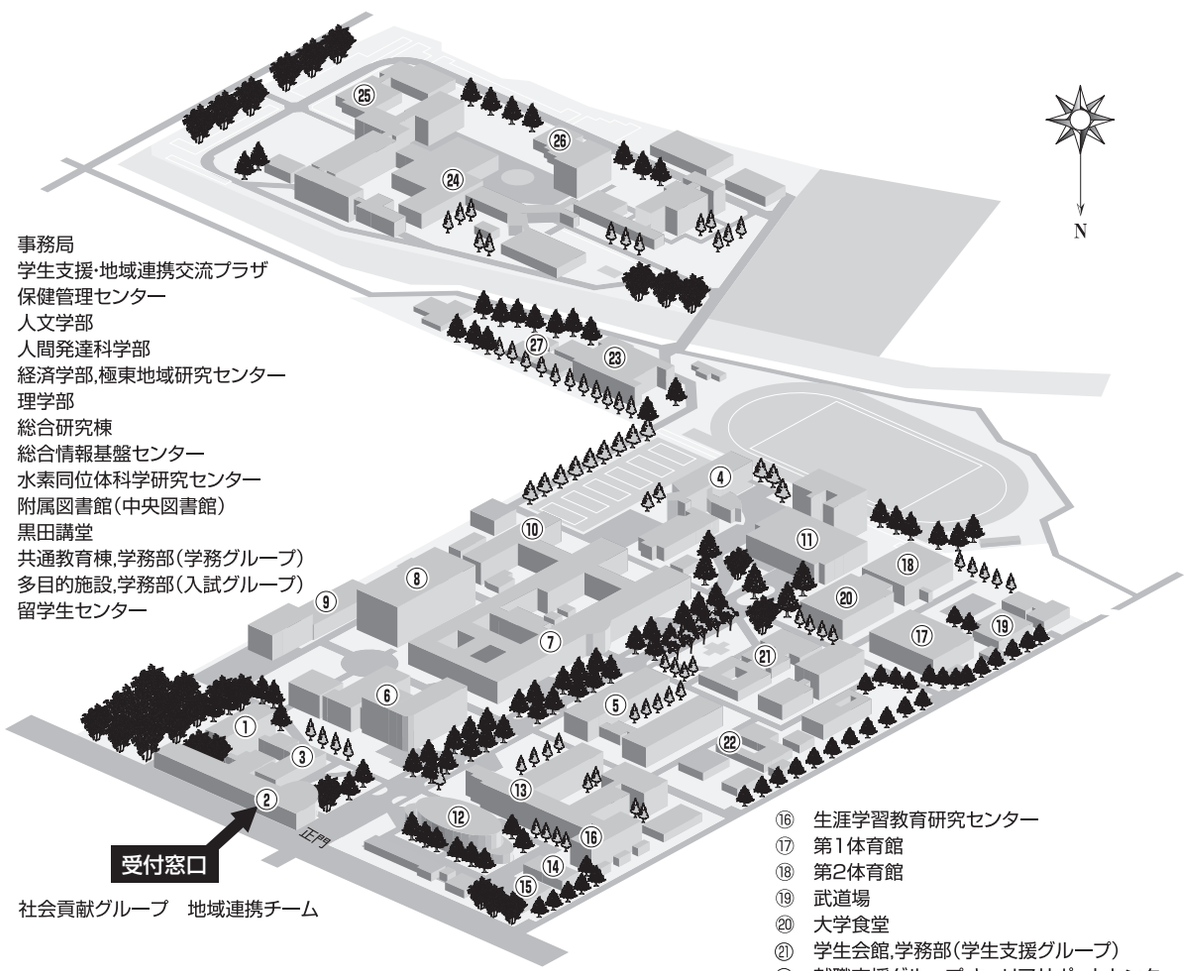
富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス
Ⅰ　実施形態…… 5
Ⅱ　受講手続…… 6
Ⅲ　受講に際して…… 7
Ⅳ　その他…… 8
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育……11
○専門科目
・人文学部……14
・人間発達科学部……17
・経済学部、大学院経済学研究科……20
・理学部……22
・工学部……25
受講希望調書（五福キャンパス）……29

高岡キャンパス
Ⅰ　実施形態……33
Ⅱ　受講手続……34
Ⅲ　受講に際して……35
オープン・クラス授業科目一覧
・芸術文化学部……37
受講希望調書（高岡キャンパス）……39

杉谷キャンパス
Ⅰ　実施形態……43
Ⅱ　受講手続……44
Ⅲ　受講に際して……45
Ⅳ　その他……46
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育……48
○専門科目
・医学部……48
・薬学部……48
受講希望調書（杉谷キャンパス）……49

五福キャンパス



① 事務局
② 学生支援･地域連携交流プラザ
③ 保健管理センター
④ 人文学部
⑤ 人間発達科学部
⑥ 経済学部,極東地域研究センター
⑦ 理学部
⑧ 総合研究棟
⑨ 総合情報基盤センター
⑩ 水素同位体科学研究センター
⑪ 附属図書館（中央図書館）
⑫ 黒田講堂
⑬ 共通教育棟,学務部（学務グループ）
⑭ 多目的施設,学務部（入試グループ）
⑮ 留学生センター

社会貢献グループ　地域連携チーム

⑯ 生涯学習教育研究センター
⑰ 第1体育館
⑱ 第2体育館
⑲ 武道場
⑳ 大学食堂
㉑ 学生会館,学務部（学生支援グループ）
㉒ 就職支援グループ,キャリアサポートセンター
㉓ 第3体育館
㉔ 工学部
㉕ 地域連携推進機構産学連携部門
㉖ 第2大学食堂
㉗ 学生支援施設

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（Ｐ 11 ～Ｐ 28 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

Ａ　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

Ｂ　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

Ｃ　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

Ｄ　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 24 年４月９日（月）～平成 24 年７月 26 日（木）まで**です。

詳細は、表紙裏の「平成 24 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書等）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（五福キャンパス）」を**３月 16 日（金）から４月２日（月）まで**に五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成 24 年４月９日（月）～平成 24 年４月 13 日（金）

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

五福キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
ＴＥＬ　076 － 445 － 6956　ＦＡＸ　076 － 445 － 6033
通常は月曜から金曜日の８：30 から 17:15 まで受付けています。
（祝日を除く）

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や各学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、五福キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。

これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

（総合案内先、問い合わせ先）

1　「オープン・クラス」に関するお問い合わせは、下記五福キャンパス受講生窓口までお願いします。

富山大学社会貢献グループ　地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
TEL　076 － 445 － 6956　FAX　076 － 445 － 6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
E メール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp
通常は月曜から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受付けています。
（祝日を除く）

2　授業内容の紹介（シラバス）は、五福キャンパス受講生窓口において自由にご覧いただくことができます。また、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に各学部の授業内容の紹介（シラバス）が掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（いずれもトップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○教養教育	
学務グループ教養教育チーム	**TEL 076-445-6031**
○人文学部	
人文系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6138**
○人間発達科学部	
人間発達系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6258**
○経済学部	
経済系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6408**
○理学部	
理学系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6546**
○工学部	
工学系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6698**

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分しています。
A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）
D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に五福キャンパス受講生窓口において指示を受けてください。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

＊講義室については、試聴日に、学務部（教養教育）の掲示板で、あるいは受付窓口（地域連携チーム）にて、必ずご確認下さい。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	受入可能人数	難易度	備考
1	言語と文化	安藤智子	木・2	5	A	
2	自然と情報の数理	池田榮雄	月・5	若干名	A	
3	物理の世界	池本弘之	木・2	5	A	
4	人間と倫理	市村俊信	火・1	制限なし	A	
5	日本国憲法	伊藤嘉規	火・2	5	A	
6	国家と市民	井上堯子	月・5	10	A	
7	経営資源のとらえ方	内田康郎	月・2	5	A	
8	西洋の歴史と社会	漆間真由美	月・5	5	A	
9	中国語B (3)	応広建	金・4	5	B	
10	美術	大熊敏之	月・5	制限なし	A	
11	音楽	大谷多賀子	月・2	5	A	
12	地域の経済と社会・文化	大西宏治	月・2	10	A	
13	日本文学	奥野美友紀	火・1	5	A	
14	環境	小倉利丸	金・6	若干名	A	
15	技術の世界	小野恭史	木・2	5	A	
16	物理の世界	兼村晋哉	金・1	10	A	
17	美術	上山輝	火・2	5	A	
18	日本の歴史と社会	熊谷隆之	火・2	5	A	
19	化学物質の世界	倉光英樹	月・2	5	A	
20	生命の世界	黒澤信幸	火・1	5	A	
21	物理の世界	小林かおり	火・1	5	A	
22	総合科目特殊講義「万葉学」	坂本信幸	水・2	10	A	
23	音楽	坂本麻実子	金・1	若干名	A	
24	経済生活と法	志津田一彦	月・1	5	A	
25	東洋の歴史と社会	渋谷由里	火・1	5	A	初回の履修レベル確認テストを受けていただき結果によってはお断りします。初回の方のみ受講可能です。
26	地球と環境	島田亙	火・1	若干名	A	
27	こころの科学	下田芳幸	火・1	3	A	

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	備　考
28	コロキアム（世界の映画）	末　岡　　宏	火・5	20	A	
29	日本の歴史と社会	鈴　木　景　二	月・5	5	A	
30	技術の世界	鈴　木　正　康	月・5	5	A	
31	現代社会論	竹　内　　潔	月・2	10	A	
32	経済生活と法	竹　地　　潔	月・5	3	A	
33	社会科学の方法と理論	竹　村　　卓	金・1	5	A	但し学期末レポートを提出することが望ましい。
34	技術と社会	田　代　発　造	月・3	10	A	
35	物理の世界	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	木・1	5	A	
36	コロキアム（競馬学）	立　川　健　治	火・5	5	A	
37	市民生活と法	立　石　孝　夫	火・2	10	A	
38	英語B (3)	大工原　ちなみ	木・4	3	B	パソコン使用
39	西洋の歴史と社会	徳　橋　　曜	木・2	5	A	
40	ロシア語B (3)	中　澤　敦　夫	月・2	5	B	
41	経済生活と法	中　出　孝　典	火・2	5	A	
42	哲学のすすめ	永　井　龍　男	月・5	5	A	
43	健康・スポーツ演習	布　村　忠　弘	火・3	5	A	
44	地域の経済と社会・文化	根　岸　秀　行	木・2	3	A	
45	現代社会論	橋　本　　勝	月・5	5	A	但し、火曜２限と併せて２５０名に達した場合は不可。
46	現代社会論	橋　本　　勝	火・2	5	A	但し、月曜５限と併せて２５０名に達した場合は不可。
47	材料の科学	波多野　雄　治	火・1	10	A	
48	日本文学	二　村　文　人	火・2	5	A	
49	日本の企業経営	古　川　　勝	火・2	10	A	
50	経済・経営データを読む	古　田　俊　吉	月・1	5	A	
51	日本の経済と産業	星　野　富　一	金・1	5	A	
52	ラテン語B (3)	松　崎　一　平	月・2	制限なし	B	
53	哲学のすすめ	池　田　真　治	火・2	5	A	
54	こころの科学	村　上　宣　寛	火・2	3	A	
55	地球と環境	森　　英　利	月・2	10	A	
56	環日本海	森　岡　　裕	月・3	10	A	
57	市民生活と法	森　嶋　秀　紀	火・1	5	A	

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	備　考
58	生命の世界	山　崎　裕　治	月・1	10	A	
59	中国語B (3)	楊　　峰	火・4	5	B	
60	外国文学	吉　田　　泉	月・5	5	A	
61	技術と社会	米　山　嘉　治	月・3	10	A	
62	言語と文化	樋　野　幸　男	月・6	5	A	
63	生命の世界	川　原　茂　敬	水・6	若干名	A	
64	社会と情報の数理	平　井　俊　行	水・6	5	A	
65	産業と経済を学ぶ	酒　井　富　夫	月・5	10	A	
66	人間と倫理	岡　村　信　孝	火・2	5名程度	A	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	哲学概論	永　井　龍　男	月・2	人文１	5	B	
2	西洋思想史	永　井　龍　男	火・2	人文４	5	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	木・5	人文601	3	B	
4	哲学演習	永　井　龍　男	金・4	人文601	3	B	
5	人間学演習Ⅰ	岡　村　信　孝	月・3	人文601	2	B	
6	倫理思想	田　畑　真　美 岡　村　信　孝 松　崎　一　平	金・2	人文２	5	B	
7	東洋思想史	田　畑　真　美 末　岡　　宏 鈴　木　信　昭	木・3	人文６	5	B	
8	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	人文601	3	C	
9	言語学特殊講義Ｄ	樋　野　幸　男	木・4	人文２	5	B	
10	音声学Ⅰ	安　藤　智　子	月・3	人文701	3	A	
11	言語学特殊講義	安　藤　智　子	火・4	人文701	3	C	
12	心理学概論Ⅱ	黒　川　光　流 喜　田　裕　子	金・2	人文４	5	B	
13	日本史特殊講義	鈴　木　景　二	月・3	人文３	5	B	
14	日本史概説Ⅱ	熊　谷　隆　之	金・2	人文６	5	B	
15	歴史文化特殊講義	澁　谷　由　里	木・4	人文６	5	B	初回の方のみ受講可能です。
16	西洋史講読	漆　間　真由美	火・4	人文３	3	C	
17	考古学特殊講義	髙　橋　浩　二	火・4	人文１	3	C	
18	国際関係論実習（１）	竹　村　　卓 林　　夏　生	火・3	人文501	2	B	パソコン使用
19	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・1	人文１	5	B	
20	国際関係論演習	竹　村　　卓	木・4	人文ＣＬ	2	C	パソコン使用
21	社会文化特殊講義	伊　藤　智　樹	水・1	人文１	5	B	
22	比較文化講読	金　子　幸　代	火・5	人文419	若干名	B	
23	比較文化演習	金　子　幸　代	木・4	人文419	若干名	B	
24	日本文化講読	立　川　健　治	木・4	人文502	3	B	
25	外国語演習（中国語）	末　岡　　宏	火・2	人文ＬＬ	5	B	パソコン使用
26	外国語演習（ロシア語）	青　木　恭　子 吉　田　俊　則	火・1	人文502	3	B	
27	日本文学特殊講義	二　村　文　人	木・5	人文４	5	B	
28	朝鮮言語文化講読	和　田　とも美	火・3	人文211	3	C	

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
29	朝鮮言語文化講読	上保　敏	金・4	人文211	3	B	
30	朝鮮語コミュニケーション（会話）	宋　有宰	火・1	人文211	5	C	
31	中国言語文化演習	磯部祐子 森賀一恵 夏嵐 大野圭介	火・2	人文417	5	B	
32	中国言語文化講読	森賀一恵	木・4	人文417	5	B	
33	中国言語文化特殊講義	大野圭介	木・3	人文2	5	B	
34	中国言語文化講読	大野圭介	金・3	人文417	3	B	現代中国語を習得していることを前提として授業を行います。
35	中国語コミュニケーション（会話）	夏　嵐	月・2	人文417	5	B	
36	中国語コミュニケーション（会話）	夏　嵐	月・4	人文417	5	B	
37	中国語コミュニケーション（作文）	夏　嵐	水・2	人文417	3	B	
38	英米言語文化特殊講義	恒川正巳	火・4	共E44	2	B	
39	アメリカ文学史	大工原　ちなみ	火・1	人文1	3	B	
40	英米言語文化講読Ⅱ	大工原　ちなみ	火・2	人文1	3	C	
41	英語コミュニケーション（会話）Ⅰ	キタノ　アスカ	木・3	人文214	4～5	C	
42	ドイツ言語文化演習Ⅱ	別本明夫	木・3	人文416	3	C	
43	ドイツ言語文化講読Ⅰ	別本明夫	金・2	人文ＬＬ	3	B	
44	ドイツ文学史	宮内伸子	火・1	人文ＬＬ	5	B	
45	ドイツ言語文化講読Ⅱ	宮内伸子	金・4	人文416	2	B	
46	ドイツ言語文化講読Ⅰ	黒田　廉	月・5	人文416	3	B	事前に面接を行います。
47	ドイツ言語文化特殊講義	黒田　廉	木・1	人文416	3	B	事前に面接を行います。
48	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（1）	ヴォルフガング　ツォウベク	火・2	人文416	2	B	
49	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング　ツォウベク	火・3	人文416	2	C	
50	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・2	人文416	2	C	
51	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・3	人文416	2	B	
52	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・2	人文416	2	C	
53	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・3	人文416	2	B	
54	ロシア語学概論	中澤敦夫	月・4	人文316	5	B	
55	ロシア言語文化講読Ⅰ	中澤敦夫	火・4	人文316	5	B	
56	ロシア言語文化演習Ⅱ	中澤敦夫	木・3	人文316	5	C	
57	実践ロシア語演習Ⅱ	カザケーヴィチ　ヴェチェスラフ	水・2	人文316	制限なし	C	

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
58	実践ロシア語演習Ⅰ	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ　ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	水・３	人文 316	制限なし	C	
59	ロシア言語文化特殊講義	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ　ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	水・４	人文 316	制限なし	C	
60	ロシア語コミュニケーションⅢ （上級）	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ　ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	金・２	人文 316	制限なし	C	
61	ロシア文化論	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ　ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	金・４	人文 316	制限なし	C	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	教育心理学	村上宣寛	木・1	人間341	3	A	
2	児童心理学	姜信善	月・3	人間142	3	B	
3	コミュニティ心理学	下田芳幸	火・2	人間実践センター	3	B	
4	カウンセリング	石津憲一郎	水・1	人間実践センター	3	B	(注1)
5	精神保健	下田芳幸	水・2	人間実践センター	3	B	
6	社会心理学	佐藤徳	木・4	人間142	5	B	
7	心理統計学	小川亮	金・2	人間端末室	3	B	パソコン使用
8	教育哲学	野平慎二	月・4	人間341	3	B	
9	教育社会学	久保田真功	金・3	人間341	3	B	
10	保育の指導法	若山育代	月・2	人間111	3	B	
11	公的扶助論	志賀文哉	月・4	人間113	10	A	
12	ソーシャルワークⅡ	野田秀孝	火・1	人間115	3	A	(注2)
13	社会保障論Ⅱ	野田秀孝	火・2	人間115	3	A	(注3)
14	心理学	小林真	火・3	人間112	5	B	
15	知的障害児の教育Ⅱ	阿部美穂子	水・1	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせください。
16	保育内容（言葉）	若山育代	水・2	人間112	3	B	
17	社会福祉援助技術論Ⅱ	野田秀孝	木・1	人間115	3	A	(注4)
18	地域福祉論Ⅱ	野田秀孝	木・2	人間115	3	A	(注5)
19	児童福祉論	西館有沙	木・3	人間113	5	B	
20	社会福祉概論Ⅱ	志賀文哉	木・5	人間114	10	B	
21	保育内容（人間関係）	小林真	金・2	人間111	5	B	
22	臨床発達心理学	小林真	金・4	人間211	5	B	
23	地域スポーツ概論	西川友之	水・1	人間331	5	B	パソコン使用
24	スポーツ文化論	大川信行	月・2	人間332	5	B	パソコン使用
25	スポーツマネジメント	西川友之	月・4	人間311	5	B	パソコン使用
26	救急法	布村忠弘	火・2	人間331	5	B	パソコン使用
27	バイオメカニクス	堀田朋基	火・5	人間311	5	B	パソコン使用
28	メンタルマネジメント	福島洋樹	木・2	人間311	5	B	パソコン使用
29	身体コミュニケーション	布村忠弘	木・3	人間311	5	B	パソコン使用
30	スポーツと発育発達	澤聡美	木・3	人間342	5	B	パソコン使用

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
31	スポーツ医学	布村忠弘	木・5	人間 331	5	B	パソコン使用
32	都市減災論	椚座圭太郎	火・4	人間 341	5	A	
33	自然環境地理学	田上善夫	月・1	人間 221	3	C	
34	比較地域論	山根拓	月・3	人間 211	5	B	
35	熱とエントロピー	成行泰裕	月・3	人間各実験室	3	C	講義室については、別途お問い合わせください。
36	全地球史	椚座圭太郎	月・4	人間 117	5	A	
37	地理情報学	田上善夫	月・4	人間 221	3	A	
38	ヒトの動きの力学的解析	鳥海清司	火・1	人間各演習室	3	B	講義室については、別途お問い合わせください。
39	世界環境地理学	山根拓	火・2	人間 142	5	B	
40	睡眠学	神川康子	火・3	人間 211	5	A	
41	物性化学概論	片岡弘	火・3	人間 113	3	A	
42	衣環境論	孫珠熙	火・3	人間 221	5	B	
43	地球市民社会論	佐藤幸男	火・4	共通棟 A32	3	B	
44	地域経済史	根岸秀行	火・4	共通棟 A41	3	B	
45	住環境論	秋月有紀	水・2	人間 211	3	B	
46	栄養学	藤本孝子	木・1	人間 211	3	B	
47	国際政治学	佐藤幸男	木・2	共通棟 A32	3	B	
48	家族関係学	神川康子	木・3	人間 211	3	A	
49	人間社会の地理学	山根拓	木・4	人間 211	5	B	
50	生活の中の物理	成行泰裕	金・2	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせください。
51	身体運動学演習	北村潔和 鳥海清司	金・2	人間 117	3	B	
52	科学ジャーナリズム論	林衛	金・3	人間各演習室	3	B	講義室については、別途お問い合わせください。
53	世界システム概論	徳橋曜	金・4	人間 112	5	A	
54	筋機能向上プログラミング	鳥海清司	金・5	人間 332	3	B	
55	電脳社会論	黒田卓	火・1	人間 341	3	B	
56	応用数学	山口範和	月・3	人間 331	3	C	
57	情報通信ネットワーク管理	高橋純	火・1	人間 342	3	A	
58	数理解析	山口範和	火・3	人間 331	3	A	
59	コンテンツデザイン概論	上山輝	水・2	人間各演習室	3	A	講義室については、別途お問い合わせください。
60	メディア史	鼓みどり	木・2	総合情報基盤センター2F	3	A	パソコン使用

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
61	情報数学	大森 克史	木・4	人間 221	3	B	
62	ヒューマンインタフェース概論	山西 潤一	金・3	人間 342	3	B	パソコン使用
63	情報コミュニケーション学特別講義	山西 潤一	金・2	人間 342	3	B	パソコン使用

（注 1）ただし、現在もしくは過去にカウンセリングや精神科治療を受けたことがある方は、担当教員と事前に相談してください。
（注 2）ソーシャルワークⅠを受講した方で、ソーシャルワークⅢ及びソーシャルワークⅣを受講する方を対象とします。
（注 3）社会保障論Ⅰを受講した方を対象とします。
（注 4）社会福祉援助技術論Ⅰを受講した方を対象とします。
（注 5）地域福祉論Ⅰを受講した方を対象とします。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　　考
1	現代資本主義論	小　倉　利　丸	木・1	経済 101	若干名	B	
2	政治経済学	星　野　富　一	月・3 金・2	経済 101	10	A-B	13,300 円
3	労働経済論	坂　　幸　夫	火・4 木・1	経済 201	5	A-B	13,300 円
4	経済史総論	青　地　正　史	火・3 金・1	経済 201	10	B	13,300 円
5	社会学総論	高　山　龍太郎 中　村　真由美	水・1 金・3	経済 101	10	A-B	13,300 円
6	国際社会学Ⅰ	高　山　龍太郎	火・2	経済 101	10	A-B	
7	世界経済論	堀　江　典　生	火・2 木・4	経済 401	10	B	13,300 円
8	開発経済学	金　　奉　吉	火・4 木・1	経済 301	5	B	13,300 円
9	日本産業論	松　井　隆　幸	月・2 木・2	経済 201	5	B	13,300 円
10	地方財政論	中　村　和　之	月・4 木・4	経済 201	10	B	13,300 円 ミクロ経済学の理解が必須です。
11	金融論Ⅰ	本　間　哲　志	月・2 木・2	経済 101	10	B	13,300 円
12	統計学	唐　渡　広　志	月・1 木・3	経済 301	5	B	13,300 円 パソコン使用
13	特殊講義　銀行論	本　間　哲　志	水・3	経済 301	20	A	
14	経営組織論	清　家　彰　敏	火・4 木・1	共通C 21	5	B	13,300 円
15	コーポレート・ファイナンス	鈴　木　基　史 森　口　毅　彦	水・3	経済 301	5	B	前・後学期の通年開講 （後学期は金・4の予定）
16	生産マネジメント	古　川　　勝	火・3 金・1	経済 401	10	A-B	13,300 円
17	財務会計論	鈴　木　基　史	火・3 金・1	経済 301	5	B	13,300 円
18	管理会計論	森　口　毅　彦	月・4 木・4	共通C 21	5	B	13,300 円
19	消費者行動論	坂　田　博　美	月・3 金・2	経済 201	5	B	13,300 円
20	刑法	秋　葉　悦　子	火・4 木・1	経済 401	5	B	13,300 円
21	債権法Ⅰ（総論）	香　川　　崇	月・4 木・4	経済 301	5	C	13,300 円
22	民事訴訟法	岩　本　　学	月・3 金・2	経済 401	5	B	13,300 円
23	現代経済入門	青　地　正　史	水・1	経済 201	5	A	
24	現代経済入門	大　西　吉　之	水・1	経済 301	5	A	
25	経営学入門	水谷内　徹　也	火・2	経済 201	5	A	
26	経営学入門	内　田　康　郎	火・2	経済 301	5	A	
27	私法概論	香　川　　崇	水・2	経済 201	5	A	前・後学期の通年開講
28	経営経済の基礎数学Ⅰ	平　井　俊　行	月・4	経済 401	5	A	
29	経営経済の基礎数学Ⅰ	横　山　一　憲	火・5	経済 301	5	A	
30	経営経済の基礎数学Ⅰ	白　石　俊　輔	火・5	経済 401	5	A	

学部等名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
31	外国書講読Ⅰ	渡邉康洋	水・2	経済 209	2	B	
32	外国書講読Ⅰ	新里泰孝	金・4	経済 209	2	B	
33	現代経済入門	小倉利丸	火夜・1 火夜・2	経済 108	若干名	A	13,300 円
34	農業政策	酒井富夫	金夜・1 金夜・2	経済 301	5	B	13,300 円
35	中国経済論	今村弘子	木夜・1 木夜・2	経済 201	5	B	13,300 円
36	公共経済学	古田俊吉	火夜・1 火夜・2	経済 201	10	B	13,300 円
37	国際経営論	岩内秀徳	木夜・1 木夜・2	経済 301	5	B	13,300 円
38	物流システム論	李瑞雪	火夜・1 火夜・2	経済 301	5	B	13,300 円
39	オペレーションズ・リサーチ	横山一憲	水夜・1 水夜・2	経済 301	10	B	13,300 円
40	憲法	栗田佳泰	火夜・1 火夜・2	経済 101	10	A	13,300 円
41	金融取引法	福井修	金夜・1 金夜・2	経済 401	10	B	13,300 円
42	商法	石田眞	火夜・1 火夜・2	経済 401	5	B	13,300 円
43	特殊講義　法と心理学入門	立石孝夫	月夜・1	経済 401	10	A	
44	経済学入門	大坂洋	木夜・1 木夜・2	経済 101	5	A	13,300 円

○大学院

学部等名：大学院経済学研究科

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	未定	鈴木基史	土曜日に開講予定の講座です。詳細が決まり次第、別途パンフレット、HP にてお知らせします。				

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	微分積分学Ⅰ	数学科	菊　池　万　里	水・1	共通 C22	若干名	C	(注1)
2	線形代数学	数学科	川　部　達　哉	金・1	共通 C13	若干名	C	(注1)
3	微分積分学A	数学科	出　口　英　生	木・2	理 A238	若干名	C	(注1)
4	線形代数学A	数学科	浅　沼　照　雄	火・5	理 A238	若干名	C	(注1)
5	解析学Ⅰ	数学科	濱　名　正　道	水・1	理 A238	若干名	C	(注1)
6	線形代数学Ⅰ	数学科	東　川　和　夫	金・1	理 A238	若干名	C	(注1)
7	解析学Ⅰ	数学科	阿　部　幸　隆	水・2 金・3	理 A424	若干名	C	(注1) 13,300円
8	線形代数学Ⅰ	数学科	木　村　　巌	月・2 火・1	理 A425	若干名	C	(注1) 13,300円
9	位相数学序論	数学科	藤　田　安　啓	木・1 木・4	理 A238	若干名	C	(注1) 13,300円
10	複素解析学序論	数学科	濱　名　正　道	金・4	理 A238	若干名	C	(注1)
11	代数学Ⅰ	数学科	浅　沼　照　雄	金・3	理 A239	若干名	C	(注1)
12	幾何学Ⅰ	数学科	永　井　節　夫	水・2	理 A425	若干名	C	(注1)
13	複素解析学Ⅱ	数学科	東　川　和　夫	火・3	理 A239	若干名	C	(注1)
14	情報科学	数学科	上　田　肇　一	月・3	理 A135	若干名	C	(注1) パソコン使用
15	微分方程式序論	数学科	池　田　榮　雄	木・3	理 A425	若干名	C	(注1)
16	数理統計学特論	数学科	小　林　久壽雄	火・2	理 C206	若干名	C	(注1)
17	数学特別講義	数学科	吉　田　範　夫	木・2	理 C206	若干名	C	(注1)
18	応用数理特論	数学科	菊　池　万　里	月・2	理 C206	若干名	C	(注1)
19	物理学序説Ⅰ	物理学科	水　島　俊　雄	木・4	共通 C12	5	A	
20	物理学概論Ⅰ	物理学科	池　本　弘　之	木・4	理 多目的ホール	5	A	パソコン使用
21	物理数学序論	物理学科	桑　井　智　彦	木・2	理 A336	5	A	
22	電磁気学序論	物理学科	清　水　建　次	月・2	理A 337	若干名	A	
23	物理数学B	物理学科	栗　本　　猛	木・4	理A 337	5	C	
24	力学Ⅰ	物理学科	石　川　義　和	水・2 金・2	理A 337	2	B	13,300円
25	物理実験学A	物理学科	森　脇　喜　紀	木・1	理A 337	5	B	パソコン使用
26	電磁気学Ⅱ	物理学科	松　島　房　和	水・1	理A 337	5	B	
27	量子力学Ⅰ	物理学科	栗　本　　猛	月・3 月・4	理A 337	5	C	13,300円
28	光学	物理学科	森　脇　喜　紀	木・3	理A 337	5	B	パソコン使用
29	物理実験学B	物理学科	松　島　房　和	金・3	理A 337	5	B	
30	物性物理学B	物理学科	桑　井　智　彦	金・2	理 C204	5	B	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
31	核・素粒子物理学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	火・2	理 C204	5	C	
32	化学概論Ⅰ	化学科	大　澤　　力	金・4	共通 C12	若干名	A	
33	化学概論Ⅰ	化学科	鈴　木　　炎	金・4	共通 C11	5	A	
34	基礎物理化学	化学科	金　森　　寛	月・1	理 A424	5 名程度	A	
35	基礎有機化学	化学科	樋　口　弘　行	火・5	理 A424	5	A	
36	化学熱力学Ⅱ	化学科	鈴　木　　炎	月・2	理 A336	5	B	
37	量子化学Ⅱ	化学科	野　崎　浩　一	水・1	理 C104	5	B	
38	有機化学Ⅱ	化学科	宮　澤　眞　宏	水・2 金・2	理 A336	5	B	前期・前半
39	有機化学Ⅲ	化学科	平　井　美　朗	水・2 金・2	理 A336	5	B	前期・後半
40	触媒化学	化学科	大　澤　　力	火・1	理 A337	若干名	B	
41	分子物性学	化学科	野　崎　浩　一	木・2	理 C105	5	B	
42	電気化学	化学科	阿　部　孝　之	水・2	理 C204	若干名	B	
43	高分子化学	化学科	吉　野　惇　郎	金・2	理 C202	若干名	B	前期・後半
44	無機化学Ⅱ	化学科	金　森　　寛	火・2	理 A337	5	A	
45	基礎植物形態学	生物学科	唐　原　一　郎	月・2	理 C105	5	A	
46	基礎生態学	生物学科	山　崎　裕　治	水・1	理 C105	5	A	
47	基礎生化学	生物学科	松　田　恒　平	月・1	理 A337	5	B	
48	基礎細胞生物学	生物学科	菊　川　　茂	木・2	理 A337	5	A	
49	基礎発生学	生物学科	小　松　美英子	金・2	理 A238	5	B	
50	植物分類学	生物学科	岩　坪　美　兼	火・4	理 A239	10	B	
51	進化生態学	生物学科	山　崎　裕　治	火・1	理 C104	5	B	
52	生体調節学	生物学科	内　山　　実	木・1	理 C105	3	C	
53	分子生物学	生物学科	若　杉　達　也	木・2	理 A239	5	C	
54	生物学特別講義	生物学科	山　田　恭　司	水・2	理 C203	若干名	C	
55	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	松　浦　知　徳 楠　本　成　寿 石　崎　泰　男	月・3	共通 D21	若干名	B	
56	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	大　藤　　茂 酒　井　英　男 青　木　一　真	月・3	共通 D22	若干名	B	
57	基礎鉱物学	地球科学科	清　水　正　明	火・1	理 A336	若干名	B	
58	基礎地球システム学	地球科学科	楠　本　成　寿 青　木　一　真	水・2	理 A239	若干名	B~C	
59	雪氷学概論	地球科学科	島　田　　亙	金・2	理 C105	若干名	B	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
60	層序学	地球科学科	柏　木　健　司	木・4	理 A336	若干名	B	
61	地震学	地球科学科	渡　邊　　了	月・4	理 A336	若干名	B	
62	岩石磁気学	地球科学科	酒　井　英　男	火・3	理 A337	若干名	C	
63	雪氷物理学	地球科学科	島　田　　亙	木・3	理 A424	若干名	C	
64	列島地質	地球科学科	大　藤　　茂	月・2	理 A239	若干名	C	
65	資源環境科学	地球科学科	清　水　正　明	火・2	理 A336	若干名	B~C	
66	海洋地質学	地球科学科	竹　内　　章	水・1	理 A336	若干名	B~C	
67	海洋底物理学	地球科学科	楠　本　成　寿	火・4	理 A337	若干名	B~C	
68	生物圏環境科学概論	生物圏 環境科学科	横　畑　泰　志 丸　茂　克　美	月・4	共通 C22	若干名	A	
69	水環境化学	生物圏 環境科学科	波　多　宣　子 田　口　　茂	火・1	理 A424	若干名	B	
70	生物物理化学	生物圏 環境科学科	野　口　宗　憲	金・2	理 C104	5	B	
71	環境微生物学	生物圏 環境科学科	中　村　省　吾 田　中　大　祐	木・3	理 C104	5	C	
72	海洋化学	生物圏 環境科学科	張　　勁 堀　川　恵　司	木・2	理 C104	若干名	B	
73	環境保全化学	生物圏 環境科学科	倉　光　英　樹	水・2	理 C104	若干名	B	

（注１）当該授業科目履修のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。履修を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　　考
1	電子物性工学２	電気電子システム工学科	上　羽　　弘	月・1	工 205	5	B	
2	半導体デバイス２	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木・3	工 103	5	C	
3	半導体デバイス演習	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木・4	工 103	5	B	
4	力学	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	月・1	共通 D12	5	A	
5	通信方式	電気電子システム工学科	坂　上　岩　太	火・1	工 207	5	B	
6	電気電子設計	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	火・2	工 107	3	B	
7	パワーエレクトロニクス	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	木・2	工 108	3	B	
8	アナログ電子回路１	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	火・1	工 205	3	B	
9	センサ工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	水・1	工 210	5	B	
10	化学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	木・3	工 210	5	A	
11	電磁気学２	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	火・4	工 206	5	B	
12	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	木・1	工 206	5	B	
13	電気エネルギー工学１	電気電子システム工学科	升　方　勝　己	月・4	工 105	5	B	
14	高電圧プラズマ工学	電気電子システム工学科	升　方　勝　己	水・1	工 107	5	B	
15	電磁気学２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	火・4	工 207	5	B	
16	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	木・1	工 207	5	B	
17	電気機器工学２	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	木・1	工 108	5	B	
18	電気回路基礎	電気電子システム工学科	小　川　晃　一	木・2	工 205	5	A	
19	電磁波工学１	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火・2	工 108	5	B	
20	電気数学２	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火・5	工 205	5	B	
21	線形代数	電気電子システム工学科	山　下　正　人	火・4	共通 D22	5	A	
22	微分積分２	電気電子システム工学科	山　下　正　人	水・2	共通 D22	5	A	
23	微分積分１	電気電子システム工学科	山　下　正　人	木・4	共通 D22	5	A	
24	電気回路演習２	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	水・1	工 103	5	B	
25	システム制御工学１	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ	火・3	工 108	3	B	
26	画像処理工学	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・2	工 210	5	B	
27	線形代数Ⅰ	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	水・2	工 105	5	B	
28	微分積分Ⅰ	知能情報工学科	角　畠　　浩	金・1	工 210	10	A	
29	確率統計論	知能情報工学科	田　島　正　登	月・1	工 206	若干名	A	
30	符号理論	知能情報工学科	田　島　正　登	金・3	工 108	5	C	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　　考
31	計算機アーキテクチャ	知能情報工学科	唐　　政	月・4	工 205	5	B	
32	知能生体情報工学	知能情報工学科	中　嶋　芳　雄	金・4	工 108	5	B	
33	音情報学	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	金・2	工 108	10	B	
34	プログラミングⅠ	知能情報工学科	高　松　　衛	金・4	共通 B21	5	A	
35	情報理論	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・1	工 106	5	B	
36	人工知能	知能情報工学科	菊　島　浩　二	火・4	工 210	5	B	
37	応用数学Ⅱ	知能情報工学科	春　木　孝　之	木・3	工 108	3	B	
38	ロボット工学	知能情報工学科	春　木　孝　之	月・4	工 210	3	B	
39	機械材料工学	機械知能システム工学科	會　田　哲　夫	木・1	工 103	5	B	
40	構造力学	機械知能システム工学科	石　原　外　美	月・2	工 103	5	C	
41	機械力学	機械知能システム工学科	木　村　弘　之 佐々木　基　文	木・4	工 205	5	B	
42	機構学	機械知能システム工学科	佐々木　基　文 関　本　昌　紘	金・4	工 206	5	B	
43	塑性工学	機械知能システム工学科	髙　辻　則　夫	木・2	工 103	5	B	
44	応用情報工学	機械知能システム工学科	田　代　発　造	火・4	工 103	5	B	
45	伝熱工学	機械知能システム工学科	平　澤　良　男	月・5	工 205	5	C	
46	技術史	機械知能システム工学科	山　田　　茂 笹　木　　亮	水・1	工 207	5	A	
47	応用数学第２	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	木・1	工 106	5	B	
48	切削加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	水・2	工 205	5	B	
49	生産加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	木・2	工 210	5	A	
50	情報数理	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	木・3	工 205	5	B	
51	応用熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	金・2	工 103	5	B	
52	計測工学	機械知能システム工学科	三　原　　毅 田　代　発　造	月・2	工 108	5	B	
53	精密測定学	機械知能システム工学科	三　原　　毅	月・4	工 108	5	B	
54	力学第１	機械知能システム工学科	三　原　　毅	火・4	工 205	5	B	
55	ソフトウェア工学演習	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐 タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・1	工 103 総合情報基盤センター 第４端末室	2	B	パソコン使用
56	流体機械	機械知能システム工学科	渡　邊　大　輔	火・1	工 105	5	C	
57	要素設計学第１	機械知能システム工学科	笠　場　孝　一	水・1	工 106	5	B	
58	生化学Ⅰ	生命工学科	黒　澤　信　幸	月・2	工 207	若干名	B	
59	細胞代謝学Ⅰ	生命工学科	佐　山　三千雄	火・1	工 208	10	B	
60	基礎化学	生命工学科	星　野　一　宏	月・3	共通 E41	5	A	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　　考
61	バイオインダストリー	生命工学科	星　野　一　宏	金・3	工 204	5	A	
62	応用数学	生命工学科	黒　岡　武　俊	月・4	工 206	10	B	
63	システム工学	生命工学科	黒　岡　武　俊	金・4	工 203	10	B	
64	基礎物理学Ⅰ	生命工学科	黒　岡　武　俊	火・5	工 105	3	A	
65	細胞工学	生命工学科	篠　原　寛　明	金・1	工 208	5	B	
66	工学特論 (生物無機化学・電気化学)	生命工学科	篠　原　寛　明	火・1	工 204	若干名	B	
67	電磁気学	生命工学科	川　原　茂　敬	水・1	工 205	5	A	
68	電子工学概論	生命工学科	川　原　茂　敬	金・2	工 105	5	B	
69	生物化学工学Ⅰ	生命工学科	森　　英　利	火・4	工 107	5	B	
70	物理化学Ⅱ	生命工学科	森　　英　利	水・2	工 206	5	A	
71	機械工学概論	生命工学科	森　　英　利	木・2	工 206	5	B	
72	生体医工学	生命工学科	中　村　真　人	月・4	工 203	若干名	B	
73	有機化学Ⅱ	生命工学科	阿　部　　仁	木・1	工 203	5	B	
74	無機分子工学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	月・5	工 207	5	B	
75	物理化学Ⅱ	環境応用化学科	伊　藤　研　策	月・2	工 203	10	B	
76	基礎生命分子化学	環境応用化学科	小　野　　慎	水・2	工 108	若干名	A	
77	生化学Ⅰ	環境応用化学科	北　野　博　巳	火・4	工 105	5	A	
78	反応有機化学	環境応用化学科	阿　部　　仁	月・1	工 202	3	B	
79	環境保全化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	水・2	工 102	5	B	
80	分子構造解析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火・2	工 206	5	B	
81	分離分析化学	環境応用化学科	遠　田　浩　司	金・3	工 207	5	B	
82	環境応用化学概論	環境応用化学科	全　教　員 伊　藤　研　策	月・3	工 103	5	A	
83	有機構造化学	環境応用化学科	阿　部　　仁	火・1	工 102	5	B	
84	有機化学	環境応用化学科	阿　部　　仁	金・3	工 210	5	A	
85	応用数学	環境応用化学科	宮　崎　　章	月・4	工 207	5	B	初回講義時に一年次までの数学の内容を範囲とした基礎学力試験を行い、合格した者のみ履修を許可します
86	工学特論（無機化学演習）	環境応用化学科	宮　崎　　章	火・1	工 107	5	B	
87	固体物性工学Ⅰ	材料機能工学科	並　木　孝　洋	月・3	工 206	5	C	
88	無機化学	材料機能工学科	砂　田　　聡	金・3	工 102	10	A	
89	物理化学Ⅱ	材料機能工学科	高　瀬　　均	金・2	工 208	5	B	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　　考
90	材料工学序論Ⅰ	材料機能工学科	松　田　健　二	火・1	工 206	若干名	C	
91	応用数学	材料機能工学科	吉　田　正　道	木・3	工 206	5	B	
92	材料機能工学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	水・1	工 203	3	B	
93	結晶構造解析学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	金・3	工 105	3	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（五福キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

（切り取り線）

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

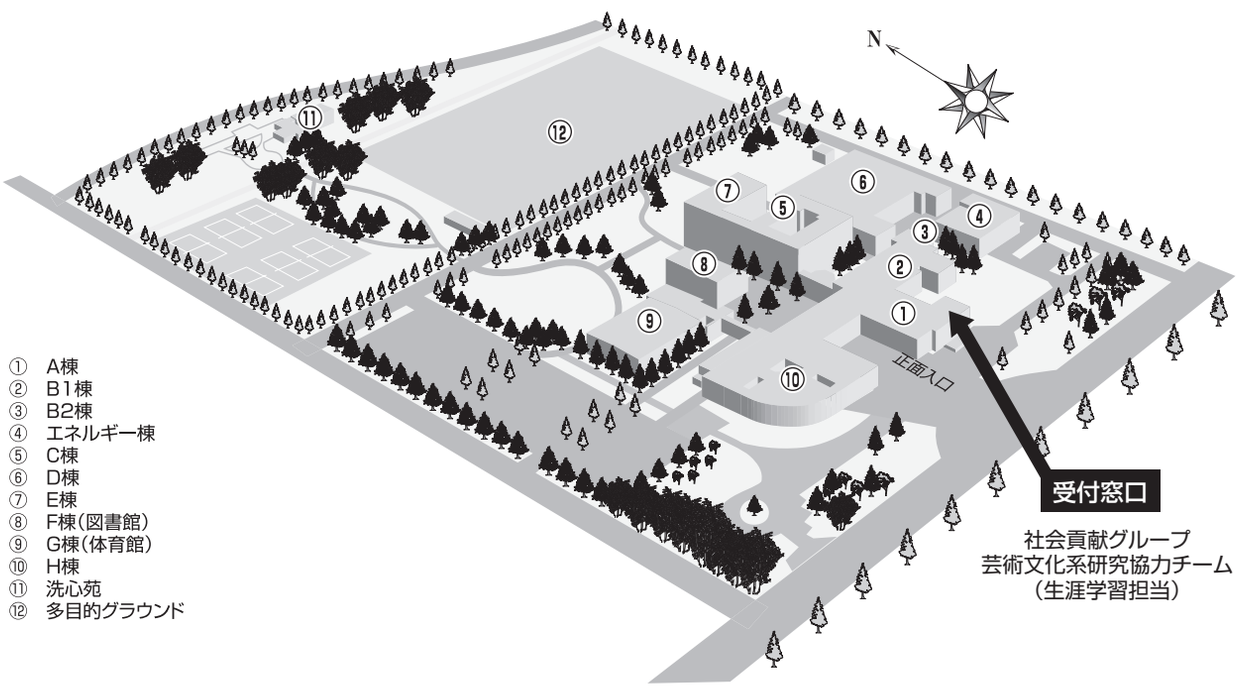
※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**３月 16 日（金）から４月２日（月）まで**に五福キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ地域連携チーム）に提出してください。郵送あるいはFAX も受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。

　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン･クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

高岡キャンパス



① A棟
② B1棟
③ B2棟
④ エネルギー棟
⑤ C棟
⑥ D棟
⑦ E棟
⑧ F棟（図書館）
⑨ G棟（体育館）
⑩ H棟
⑪ 洗心苑
⑫ 多目的グラウンド

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P37 ～ P38 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 24 年 4 月 9 日（月）～平成 24 年 7 月 26 日（木）まで**です。

詳細は、表紙裏の「平成 24 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書等）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（高岡キャンパス）」を**３月 16 日（金）から４月２日（月）まで**に下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお願いいたします。

高岡キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ　芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当）
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL：0766-25-9138　FAX：0766-25-9212
通常は月曜から金曜日の８：30 から 17:15 まで受付けています。
（祝日を除く）

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。

この試聴証は、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。

試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・写真（受講証用：2.5㎝× 3.5㎝）
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等の写し

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については芸術文化系学務グループ掲示板（A棟１階　学務グループ入り口前）で周知しています。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承くだい。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができますので、高岡キャンパス受講生窓口まで申し出てください。

（損害賠償）

6　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

7　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

（保険加入が必要な科目は「オープン・クラス授業科目一覧」備考欄に記載してあります。）

保険料は 950 円です。

加入される場合は、高岡キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（その他）

8　キャンパスには、駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

9　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（いずれもトップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

オープン・クラス授業科目一覧

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
1	情報処理基礎	藤　田　徹　也	月・2	C-223	若干名	B	4/9・16		
2	国際観光論	渡　邉　康　洋	月・2	C-437	若干名	B	4/9・16		マーケティングに関する基礎的知識や関心を有していることが望ましい。
3	暮らしとインテリア	丸　谷　芳　正	月・3	B-211	若干名	B	4/9・16		
4	情報リテラシーとＥビジネス	竹　村　　譲	月・4	B-116	１０名	B	4/9・16		
5	材料力学	近　藤　　潔	月・5	B-210	若干名	A	4/9・16		
6	地域と文化	島　添　貴美子	火・1	B-213	若干名	A	4/10・17		
7	工芸史	大　熊　敏　之	火・1	B-116	若干名	B	4/10・17		
8	ブランドデザイン	竹　村　　譲	火・1	C-437	１０名	B	4/10・17		
9	歴史の世界	鈴　木　景　二	火・2	B-213	５名	B	4/10・17		
10	法と政治	志津田　　一彦	火・2	B-117	５名	A	4/10・17		
11	イングリッシュ・コミュニケーション中級１	Wilson Bruce Grahame	火・2	B-211	若干名	B	4/10・17		
12	伝統文化論	島　添　貴美子	火・2	C-437	若干名	B	4/10・17		「地域と文化」を受講していることが望ましい。
13	造形のための数学	近　藤　　潔	火・3	C-223 ほか	若干名	A	4/10・17		２次関数，指数関数，三角関数についてはあらかじめ復習しておくことが望ましい。
14	造形材料（有機材料１）	村　田　　聡	火・3	E-456	数名程度	B	4/10・17		「化学物質の世界」の単位を修得していることが望ましい。
15	観光英語	渡　邉　康　洋	火・3	C-437	若干名	B	4/10・17		英検準２級、TOEICスコア450程度以上の英語力を持つことが望ましい。
16	ビジュアルコミュニケーション演習Ｃ	前　田　一　樹	火・3	E-352	５名	B	4/10・17		
17	人間工学概論	河　原　雅　典	火・4	B-212	５名	B	4/10・17		高校の数学，物理を履修していることが望ましい。
18	異文化理解文献研究（英語）	小　林　和　子	火・4	H-282	若干名	B	4/10・17		
19	異文化理解文献研究（中国語）	山　田　眞　一	火・4	H-281	若干名	B	4/10・17		ピンインが正しく読め，辞書をひくことができること。
20	情報処理基礎	小　松　裕　子	水・1	C-223	若干名	B	4/11・18		
21	化学物質の世界	村　田　　聡	水・2	E-456	数名程度	B	4/11・18		高校で化学Ⅰ、Ⅱの単位を修得していることが望ましい。
22	パッケージデザイン論	前　田　一　樹	水・2	B-212	１０名	B	4/11・18		
23	造形金属材料基礎	長　柄　毅　一	木・1	E-456	若干名	A	4/12・19		
24	インターフェースデザイン演習	武　山　良　三	木・1	C-222	若干名	B	4/12・19		
25	情報処理基礎	米　川　　覚	木・3	C-223	若干名	B	4/12・19		
26	まちづくり	武　山　良　三	木・3	B-213	若干名	B	4/12・19		
27	人と金属とものづくり	三　船　温　尚	木・3	H-282	若干名	B	4/12・19		

学部等名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
28	造形発想の手法	小　松　研　治	金・1	E-150	2名	B	4/13・20		
29	金属材料加工法	長　柄　毅　一	金・1	E-456	若干名	B	4/13・20		「造形金属材料基礎」を履修していることが望ましい。
30	情報処理基礎	近　藤　　潔	金・3	C-223	若干名	A	4/13・20		
31	木質建築材料	堀　江　秀　夫	金・3	B-212	１０名	B	4/13・20		「木質材料入門」を履修していることが好ましい。
32	ビジュアルコミュニケーション演習Ｂ	前　田　一　樹 長　岡　大　樹	木・1～2	E-352 ほか	若干名	B	4/12・19		開講期間： 4/12 ～ 5/31
33	木工具実習	小　松　研　治	火・4～5 木・4～5	D-149	2名	B	6/5・7		12,300 円 開講期間： 6/5 ～ 7/26
34	工芸制作入門	清　水　克　朗 渡　邉　雅　志	金・4～5	D-133	若干名	B	4/13・20		開講期間： 4/13 ～ 6/8

※講義室の収容人員の都合及びパソコン等機器の不足により受講できない場合があります。
※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（高岡キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

（切り取り線）

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

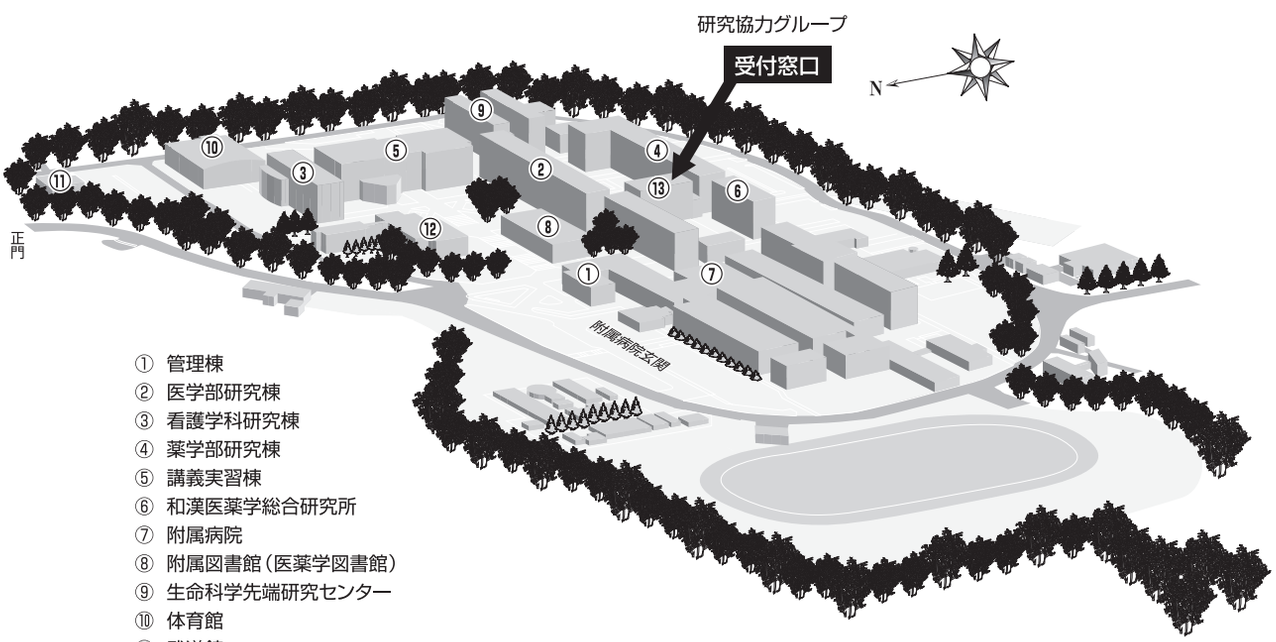
学部名等		
授業科目	番　号 （　　）	
担当教員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**3月16日（金）から4月2日（月）まで**に高岡キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当））に提出してください。郵送あるいはFAXも受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン･クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

杉谷キャンパス



① 管理棟
② 医学部研究棟
③ 看護学科研究棟
④ 薬学部研究棟
⑤ 講義実習棟
⑥ 和漢医薬学総合研究所
⑦ 附属病院
⑧ 附属図書館（医薬学図書館）
⑨ 生命科学先端研究センター
⑩ 体育館
⑪ 武道館
⑫ 福利・厚生棟
⑬ 共同利用研究棟

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P48 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 24 年４月９日（月）～平成 24 年７月 26 日（木）まで** です。

詳細は、表紙裏の「平成 24 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書等）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（杉谷キャンパス）」を**３月 16 日（金）から４月２日（月）まで**に杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

杉谷キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学研究協力グループ
〒930-0194　富山市杉谷 2630
TEL　076 － 434 － 7144　FAX　076 － 434 － 4656
通常は月曜から金曜日の 8:30 から 17:15 まで受付けています。
（祝日を除く）

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

(受講証の交付)

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

(受講生の義務)

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

2　受講生が義務に違反し､本学の秩序を乱し､または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

(休・補講について)

3　休・補講の連絡については教員の指示や学部等掲示板での周知にご注意ください。

(受講生の呼び出し等)

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(図書館の利用)

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

(福利厚生施設の利用)

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

(損害賠償)

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますので、ご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、杉谷キャンパス受講生窓口でご確認ください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（いずれもトップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

医薬系学務グループ　教務チーム　　TEL ０７６－４３４－７１２６

2　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時　間	８：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分しています。
A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に杉谷キャンパス受講生窓口において指示を受けてください。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（杉谷）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	備　考
1	英語（講読Ⅰ）	木村　裕三	金・3	101	若干名	A	4/13	
2	英語（講読Ⅲ）	木村　裕三	金・2	301	若干名	A	4/13	
3	英語Ⅱ	木村　裕三	水・2	101	若干名	A	4/11	
4	解析学A	笹野　一洋	火・3	303	若干名	A	4/10	高校の数学Ⅲを理解していること。
5	解析学B	笹野　一洋	月・5 金・2	203	若干名	A	4/9 4/13	高校の数学Ⅲを理解していること。 13,300円
6	物理学ⅠB	吉田　勝一	水・4 金・1	203	若干名	A	4/11 4/13	11,300円

○専門科目

学部等名：医学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	備　考
1	生命倫理学	盛　永　審一郎	水・2	臨講1	若干名	C	4/11	
2	医学英語Ⅱ（Ⅰコース）	木　村　裕　三	水・1	101	若干名	B~C	4/11	
3	環境保健学	稲　寺　秀　邦	備考参照	臨講1	若干名	C	試聴日は設けていません。	4月　3日（火）1，2限 4月　4日（水）3，4限 4月10日（火）1，2限 4月12日（木）3，4限 4月17日（火）1，2限 4月19日（木）3，4限

学部等名：薬学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	試聴日	備　考
1	知的財産概論	倉石　泰　他	金・2	402	若干名	A	試聴日は設けていません。	7,300円

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（杉谷キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

（切り取り線）

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、1 授業科目ごとに 1 枚とし、**３月 16 日（金）から４月２日（月）まで** に杉谷キャンパス受講生窓口（富山大学研究協力グループ）に提出してください。郵送あるいは FAX も受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン･クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話で授業の掲示情報が確認できます。

緊急情報、授業の休講・補講といった情報を携帯電話で確認することができます。

掲示情報（携帯サイト）の URL は、下記のとおりです。
http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

QR コードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左の QR コードからアクセスできます。

- 授業情報は、ヘルン・システム（学生向）の掲示情報と連動し、同じ内容のものを確認できます。
- 掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。
- 台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。

＜留意事項＞
本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認願います。
なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

五福キャンパス

富山市五福3190
（人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部）



高岡キャンパス

高岡市二上町180
（芸術文化学部）



杉谷キャンパス

富山市杉谷2630
（医学部、薬学部）



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190番地　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。